

安心・安全の科学研究教育センターニュース

Center for Risk Management and Safety Sciences

【目次】

- ❖ センターに併任教員が新たに参画
- ❖ センターの活動紹介 (科研費シンポジウム/GIS・文理融合公開研究会など)
- ❖ 高度リスクマネジメント技術者育成ユニット履修生募集
- ❖ センターからのお知らせ (安心・安全関連研究助成/安全・健康・快適フェアなど)
- ❖ センター教職員リスト、編集後記

第7号



センターに併任教員が新たに参画

当センターでは、安心・安全の科学に関する文理融合型の研究教育拠点としてさらなる発展のために、併任教員を募集し、4月1日から7名の先生方を迎えることとなりました。今後も継続して各部局にさらなる協力をお願いするとともに、新たな体制にて安心・安全の科学に関わる様々な事業を展開して参ります。

平成 18 年度ユニット修了式を実施

3月23日、環境情報1号棟515室において平成18年度高度リスクマネジメント技術者育成ユニットの修了式を行いました。修了要件を満たした修士28名、博士1名に「修了証」が授与されました。修了生には、今後の活躍が期待されます。



センターの活動紹介

科研費シンポジウムを実施

3月15日、大学院工学研究棟7階大会議室において、平成18年度文部科学省科学研究費補助金 基盤研究(C)(企画調査)の「安全・安心な社会の構築を目指す産業災害リスクマネジメント科学の創出と展開」(代表関根センター長)の成果シンポジウムが行われました。学内外の22名の研究者らが集まり、当センターを拠点に「産業災害リスクマネジメント科学」という新たな学問領域を創出、展開するとともに、健全で持続可能な社会構築のグランドデザイン、災害リスクベースビ



司会の三宅教授 渡辺副学長のご挨拶

ジネスモデルおよびリスク社会における社会コストの最適化方法論の発信などに関する調査研究成果の発表や全体討論が活発に行われました。

第3回 GIS・文理融合公開研究会を実施

3月20日、中央図書館メディアホールにて「第3回横浜国立大学 GIS・文理融合公開研究会 体験！空間情報プラットフォーム」(主催：横浜国立大学、担当：教育研究高度化経費プロジェクトチーム、安心・安全センター、神奈川県拡大流域圏空間情報プラットフォーム研究会)が開催されました。GISを基盤として、実際に空間情報プラットフォームを活用した成果などについて、講演やパネルディスカッションがあり、活発な議論が行われました。

韓国釜慶国立大学防災センターSuh 教授ら来学

2月28日、韓国釜慶国立大学のSuh教授、Chang教授、Jeong教授、Lee助教授が当センターとの情報交換のため来学されました。釜慶国立大学では2005年に防災センターを設立しており、両センターの事業内容や今後の展望、さらに連携の可能性について意見交換を行いました。今後は研究交流協定も視野に入れて、継続的に情報交換を行うこととなりました。

教育学研究科、国際社会科学研究科、工学府、環境情報学府の大学院生の皆さんへ！

企業の不祥事が社会問題化している中、これからの企業経営に必須のリスクアセスメントやリスクコミュニケーションなどを実践的に学べます。

文部科学省科学技術振興調整費新興分野人材養成プログラム 高度リスクマネジメント技術者育成ユニット 履修生(大学院生)募集！

人文・社会科学と自然科学を融合した新しい安全科学の考え方と方法論に基づく新しい教育カリキュラム

説明会 : 4月9日 16:00~17:00
教育人間科学部講義棟6号館101室
4月10日 12:30~14:30
経済学部講義棟2号館111室

登録期間 : 4月6日~4月17日

問い合わせ : TEL 045-339-3772

自然科学系総合研究棟I 501室
<http://www.anshin.ynu.ac.jp/unit/home/>

※先生方へ：ゼミや研究室の学生さんへの周知をよろしくお願い致します。

センターからのお知らせ

安心・安全関連の学内外の動き

安心・安全関連の研究助成などのお知らせ

- 文部科学省研究開発事業「安全・安心科学技術プロジェクト」(募集期間 4/2～6/1)
http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/19/03/07032711/001.htm
平成 19 年度は「テロ・犯罪対策に資する科学技術」が募集テーマとなっています。
 - 社会安全研究財団研究助成 (募集期間 4/1～5/10)
<http://www.syaanken.or.jp/topx/announce19.htm>
「犯罪増加などの市民生活の安全と平穩の確保のために解決すべき諸問題を対象とする研究」が募集となっています。
- ※安心・安全センターも連携、ご協力が可能です。
よろしければご連絡下さい。

自然科学系総合研究棟 I 耐震補強改修工事が終了しました

理学研究棟の改修工事に伴い、安心・安全センターは化工安工棟や共同研究推進センターへ一時的に移転していましたが、工事が無事に終わり、自然科学系総合研究棟 I (旧理学研究棟) 5 階に再移転しました。



自然科学系総合研究棟 I (旧理学研究棟)

安全・健康・快適フェア 2007(ブース出展)

5 月 16 日～18 日に東京ビッグサイトで「安全・健康・快適フェア 2007-安全衛生総合展-」(全国安全会議、中央労働災害防止協会主催、入場無料) が開催されます。当センターも、主催者からの要請を受けてブースを出展する予定です。

ブースでは、当センターの活動や本学の安心・安全関連の研究教育について紹介するパネルの展示、センターのパンフレットやニュース等の配布を行います。本学の先生方や本学発ベンチャー企業などの安心・安全関連の情報を発信することも可能ですので、パンフレットや資料などの展示、配布希望がございましたら当センターまでご連絡下さい。

参考：中央労働災害防止協会

http://www.jisha.or.jp/event_campagin/index.html

安心・安全の科学研究教育センター教職員

(平成 19 年 4 月現在)

センター(社会人教育、研究開発ほか)担当

センター長(教授)	関根 和喜
准教授	小林 剛
技術専門職員	鈴木 雄二
事務補佐員	月山 智子

【併任教員】

教育人間科学部 教授	鈴木 敏子
教育人間科学部 准教授	安藤 孝敏
工学研究院 准教授	勝地 弘
工学研究院 特別研究教員	鈴木 市郎
環境情報研究院 教授	大谷 英雄
環境情報研究院 教授	佐土原 聡
環境情報研究院 教授	松田 裕之

高度リスクマネジメント技術者育成ユニット担当

特任教員(教授)	田村 昌三
特任教員(教授)	小林 英男
特任教員(教授)	花安 繁郎
特任教員(准教授)	丹羽 雄二
特任教員(准教授)	村上 史朗
特任教員(講師)	古屋 貴司
非常勤講師	河野 龍太郎
技術補佐員	林 夕香子

石油タンク安全管理学分野担当

特任教員(教授)	亀井 浅道
特任教員(教授)	吉田 聖一
客員教授	河野 和間
産学連携研究員	橘川 重郎 (4/16 発令予定)
産学連携研究員	川手 裕

編集後記

- ❖お陰様で引越しが終わりました。併任の先生方もお迎えして、心機一転、新展開です。(T)
- ❖今年も安全・健康・快適フェアに出展します。(Y)
- ❖花粉症もどうにか治まり、やっとお花見ができるようになりました。新年度、気持ちも新たに頑張ります。(T)

『ご意見やお知らせ等の記事をお寄せ下さい』

安心・安全の科学研究教育センターニュース

第 7 号 2007 年 4 月 1 日発行

国立大学法人 横浜国立大学

安心・安全の科学研究教育センター



〒240-8501 神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-5

TEL: 045-339-3775, 3776 (社会人教育, 研究開発ほか)

045-339-3772 (高度リスクマネジメント技術者育成ユニット)

045-339-3797 (石油タンク安全管理学分野)

FAX: 045-339-4294

URL: <http://www.anshin.ynu.ac.jp>

E-MAIL: anshin@ynu.ac.jp